

樹齢 100 年超の二十世紀梨



長寿を願うロゴ入りの二十世紀梨を手に
する板持浩二さん

長寿「まちがい梨」

長寿間違いないし。安来市久白町のナシ農家板持浩二さん(51)が15日の敬老の日に合わせ、樹齢100年を超す木に実った二十世紀梨に「百年樹長樹 まちがい梨」のロゴを入れて13日から売り出す。

昨年に続き
安来の農家 口ゴ入れ売り出しへ

板持さんは「まちがい梨」を商標登録し、「阪神優勝まちがい梨」などをシリーズ展開。長寿を願う梨は昨年に続き、商品化した。

80歳のナシ畑にある樹齡 100 年以上の 8 本

から収穫したナシに、百年樹のロゴを印字した。印刷にはイカスミを利

用し、食べても害はない。

ロゴ入りと無地が 1 個ずつの 2 個を 1 セットに、税込み 1 千円で 13 日、同市中海町の道の駅あらエッサで販売する。

黒砂糖酢を散布する独自の栽培方法で収穫。板持さんは「敬老の日は長寿を願うナシで、もてなし

てほしい」と話した。